

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	河内長野市保健問題対策協議会
2 開催日時	平成29年2月7日(火) 午後2時00分から午後3時30分まで
3 開催場所	河内長野市立休日急病診療所 2階 集団指導室
4 会議の概要	(1) 平成28年度保健事業の実施状況について (2) 平成29年度保健事業計画(案)について (3) その他
5 公開・非公開の別 (理由)	公開
6 傍聴人数	1名
7 問い合わせ先	(担当課名) 保健福祉部 健康推進課 (内線 146)
8 その他	特になし。

\*同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

## 平成28年度河内長野市保健問題対策協議会 会議議事録

○日 時 平成29年2月7日（火）14時00分から15時30分

○場 所 河内長野市立休日急病診療所 2階会議室

〈案件〉

- (1) 平成28年度河内長野市保健事業実施状況について
- (2) 平成29年度河内長野市保健事業計画（案）について
- (3) その他

(1) 平成28年度河内長野市保健事業実施状況について

①健康増進事業 健康診査等実施状況

・乳がん検診

受診者数については、約10.7%の増加を見込んでいる。

・地域健康づくり推進事業

健康づくり推進員登録者数は33人（平成27年度）から44人（平成28年度）に増加している。

・健幸アップチャレンジ事業

ポイント交換申請者数は514人（平成27年度）から525人（平成28年度）に増加している。

※他の事業については変更なし。

②母子保健事業

・乳幼児を対象とする定期健康診査

現在各乳幼児健診（4か月、1歳7か月、2歳6か月、3歳6か月）の受診率は、90%から99%で推移している。各健診の未受診者については、児童虐待予防の観点から家庭訪問等により対応している。

・子育て世代包括支援センター事業については新規事業となっており、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行っている。

※他の事業については変更なし。

③予防接種事業

・三種混合

四種混合への移行に伴い、平成28年度接種者数は0人となっている。

・B型肝炎

平成28年10月から定期接種となったため、平成27年度接種者数は0人となっている。

※他のワクチンについては変更なし。

④南河内圏域救急医療事業

変更なし。

⑤休日急病診療事業

変更なし。

⑥障害児（者）歯科診療事業

変更なし。

⑦健康支援センター管理運営事業

平成28年度からは、新しい指定管理者（HOSグループ）による管理運営が行われている。

⑧＜平成28年度＞河内長野市第3次保健計画推進の主な取り組み状況

- ・平成28年度より妊娠中の様々な悩みに対応するため、助産師等のマタニティあんしん相談、プレママあんしんサロンを新規事業として実施した。
- ・個別肺がん検診の導入により受診機会を拡大、受診率が飛躍的に向上。また保健計画の受診率目標値を見直した。
- ・乳がん検診の受診者増加に伴い、受診医療機関を追加。大阪がん循環器病予防センターでの個別検診を開始。

質疑応答

（丹羽委員）：①がん検診の自己負担金額を次回から明記してほしい。

②市内の自殺者の数を教えてほしい。

③9ページの上から一つ目と三つ目の表の対象者数と受診率を教えてください。

④不妊治療の助成の検討をしてほしい。

⑤予防接種の自己負担金額を次回から明記してほしい。

⑥フォレスト三日市の利用人数は前年度と比較してどうか。

（事務局）：①平成29年度河内長野市保健事業計画（案）に記載している。

②20人前後で推移している。

- ③一つ目の表は、対象者を抽出することが難しい。三つ目の表は、次回から掲載する。
- ④現在、大阪府で助成制度を行っている。河内長野市独自では、難しいと考えている。
- ⑤次回から明記する。
- ⑥前年度より増加している。

(吉村委員)：80歳の歯周疾患検診は何人受診しているのか。

(事務局)：139人受診している。

(浦山委員)：①80歳の歯周疾患検診の精検者数を教えてほしい。

②若い女性のやせ傾向の課題に対応するため、必要のないダイエットの問題点等を記載したリーフレットを作成し、乳幼児健診等で配布し啓発したとあるが、乳幼児健診以外でどのような方に配布したのか、教えていただきたい。

③がん検診精度管理の要精密検査者の結果把握および受診勧奨、がん検診精度管理センターとのがん検診の振り返りはどのようなものか教えていただきたい。

(事務局) ①現在資料がなく、精検者数は把握できておりません(参考として平成26年度数値を報告)。

②教育委員会を通じて、小・中学校で配布している。

③要精検者が精検を受診しているかを追跡している。

また、がん検診精度管理センターの医師、医師会の医師、保健師で勉強会を行っている。

## (2) 平成29年度河内長野市保健事業計画(案)について

### ①平成29年度 新規及び拡充事業の概要

別紙のとおり

### ②健康増進事業

#### ・青年・成人健康診査

平成28年度は4日間行ったが、平成29年度は3日間行う。

#### ・健康相談・健康教育

平成28年度は、糖尿病予防教室を開催していたが、平成29年度は、糖尿病予防教室を廃止し、個別での対応を行う。また、糖尿病予防相談について、平成29年度は、申込枠を増やす。

※他の事業については変更なし。

③母子保健事業

- ・乳幼児健康診査

歯科疾患予防事業と経過観察検診について、12回（平成28年度）から9回（平成29年度）となる

- ・相談事業

マタニティあんしん相談について、平成28年度は、助産師が行っていたが、平成29年度は、助産師と心理相談員が行う。また、心理相談員によるママと子どものこころあんしん相談も行う。

※他の事業については変更なし。

④予防接種事業

- ・三種混合ワクチンは、削除。
- ・B型肝炎は追加。

※他のワクチンについては変更なし。

⑤休日急病診療事業

変更なし

⑥南河内圏域救急医療事業

変更なし

⑦障害児（者）歯科診療事業

変更なし

⑧健康支援センター管理運営業務

変更なし

⑨健康の日記念事業

変更なし

質疑応答

（山本委員）：こんにちは赤ちゃん訪問について、あいつくから情報を得て、主任児童委員が行っているが、件数が少ないので、保健師側で情報を止めてあいつくに伝えていないのではないか。

- (事務局) : 保健師が訪問できなかつた件をあいつくに報告している。ただその報告した分しか主任児童委員が行けないということはない。できれば、保健師から報告してない分も訪問を行っていただきたいと思っている。
- (藤田委員) : 1. 7ヶ月健診で虫歯がある子がいた。幼い時期に虫歯があるということは、家庭に問題があるのではないか。そういう問題に保健センターは関わっていけないのか。
- (事務局) : 健診後には全スタッフでカンファレンスを行い、情報を共有している。ひどい虫歯がある子については、経過観察を行っている。その中で、支援が必要であれば、支援を行っていく。
- (丹羽委員) : 予防接種について、次回からは、自己負担費用を明記してほしい。高齢者以外でも、インフルエンザの費用助成できないか。また、医療機関で受診する場合は、費用がいくらかかるのか。
- (事務局) : 高齢者以外のインフルエンザの費用助成は現状難しい。インフルエンザの費用は、3,000円～4,000円程度です。
- (山本委員) : 薬物乱用のパンフレット等は藤井寺保健所までいかないともらえないのか。
- (伊藤委員) : 富田林保健所には薬事課がないので、富田林保健所では、お渡しできない。